

令和3年3月5日

住宅・住戸の外皮性能計算プログラム (Ver.3.0.0) における更新予定の内容

住宅・住戸の外皮性能計算プログラムの (Ver.3.0.0) のβ版プログラムを公開します。現行バージョンからの変更点は、次の通りです。

●β2 (令和3年3月5日) ●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

1. 層の厚さが入力条件に違反していた場合のエラー処理を追加しました。
2. 木造の壁等の部位において、仕様の入力で簡略計算方法を選択した際に、熱橋部の層がない場合も計算できる問題を修正しました。
3. 熱橋に日射熱取得がない場合は日射熱取得率を0にするように修正しました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

4. 壁等の部位の断熱箇所に必要な選択肢が含まれていた問題を修正しました。
5. XML に出力するバージョン番号を3に変更しました。

● β 1 (令和 2 年 12 月 24 日) ●

<住宅・住戸の外皮性能の計算プログラム Web アプリケーション>

6. 住宅・住戸の外皮性能計算プログラム (Ver3.0.0β) を公開しました。

「住宅・住戸の外皮性能計算プログラム Ver.3.0.0β」

<https://envelope.beta.lowenergy.jp/>

7. 部位ごとの熱貫流率及び日射熱取得率の算出方法を変更しました。
8. レイアウトの調整を行いました。

<住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート>

9. 住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート (Ver3.0.0β) を公開しました。

「住宅・住戸の外皮性能計算条件入力シート Ver3.0.0β」

https://house.lowenergy.jp/new_beta

10. 「熱橋」、「欄間付きドア」の計算条件を入力するシートを追加しました。
11. 部位ごとの入力項目を整理しました。
12. レイアウトの調整を行いました。

以上